

経営課題



- ◆ 原材料の品質低下により商品にならない
- ◆ 自社固有技術を活かした経営戦略の明確化
- ◆ グローバルブランドの構築

事業課題



- ◆ 再生養殖技術で特許を取得したが、今後の事業展開と結びついていない
- ◆ 同ビジネス分野で先行する他社と差別化できるビジネスモデルの構築

知財課題



- ◆ 特許取得技術が経営と連動していない
- ◆ マーケティング戦略と結びつく知財戦略ができていない

到達目標
ありたい姿

- ◆ 強固な自社ブランドの構築により、国内外で大規模な養殖技術を展開し、知財を経営に連動することで企業価値の向上、売上拡大を図る

支援内容

1回

- ビジネスの現状と課題の再整理
- ゴールイメージの形成と各回支援スコープの設定
- ※将来的なビジネスモデルを踏まえた知財の考え方、海外展開に向けた知財戦略についての協議・助言

2回

- ビジネスモデルの定義やベンチマーク企業情報を踏まえたゴールイメージの再修正
- ※ビジネスモデルの確認と協議

3回

- グローバルブランド化のための活動
- ブランディング及び実質的な事業戦略の検討
- ※ブランド化を加速させるためのベンチマーク企業の事例に基づく意見交換

4回

- 先行文献の分析結果報告・意見交換
- 次回実施内容についての協議
- ※ターゲット市場の状況を再確認

5回

- ベンチマーク企業を意識したブランディングに役立つ知財戦略についての意見交換
- ※今後の研究開発の課題、共同・協業相手として選定されるために必要なこと等に関する協議・助言